

学校図書館支援センター通信 NO.69 9月号

平成25年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）



文部科学省委託

平成21～24年度確かな学力の育成に資する 学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究



8月28日（水）に、学校図書館支援センター推進事業として、平成21～24年度にわたって行った文部科学省委託研究の発表会と、今年度の第2回学校図書館研修会・ネットワーク会議が、午前と午後の2部構成で開かれました。

午前中に行われた研究発表会では、市内の公立幼稚園長、小中特別支援学校長及び学校図書館関係者が集まる中、田中庸恵教育長の挨拶から始まり、引き続き教育センターによる事業概要説明と鶴指小学校・第七中学校による実践発表が行われました。

4年間の研究の中で、6校の協力校で行われた授業実践やその成果と今後の課題について、パワーポイントを用いてわかりやすく説明が行われました。

午後は、帝京大学の鎌田和宏教授による「学校図書館で子どもが変わる 授業の質を高める学校図書館活用の在り方」という基調講演会とテーマ別の分科会が開かれました。

鎌田教授の講演は、実践を交えた具体的な内容が多く、参加者からは「来年もぜひお話を伺いたい」という声が多く聞かれました。

鎌田教授には、その後の分科会にもご参加いただきました。

分科会は、参加者全員がテーマに沿った自校の実践や課題を持ち寄り、①異校種間の連携の在り方（講師：第三中学校 川口知子校長） ②司書教諭と学校司書・学校図書館員との効果的な連携（講師：慶應義塾大学 小林路子先生） ③授業における学校図書館・ICTの活用（講師：帝京大学 鎌田和宏教授）について、提案校の実践発表を聞き意見交換を行いました。



市川市の学校図書館教育について、多くの先生方や図書館関係職員と共に話し合ったことは、今後の学校図書館を活用した授業において、大きな一歩となることと思います。2学期以降も引き続き、たくさんの授業の中で図書を積極的に活用し、子どもたちの豊かな心と自ら学ぶ力を培っていただきたいと思っています。

司書教諭研修会

7月24日（水）、司書教諭の役割と学校図書館管理用コンピュータシステムの操作について、研修会を行いました。参加した先生方からは、「今まで知らなかったことがたくさんあった。いつも学校司書や図書館員の方にお任せしていた。」という感想が寄せられました。管理用コンピュータシステムの操作については、一回では分かりにくいことが多いと思いますが、教科書の単元にあった図書や、お勧めの図書を検索するシステムも備わっていますので、少しずつ慣れていただきたいと思っています。

この研修を通して、学校図書館活用の中核を担う司書教諭の役割を再確認すると共に、積極的に図書館を活用していただき、子どもたちの学習活動の充実を図っていただきたいと思っています。

公共図書館体験

8月8・9日の二日間、5名の先生が中央図書館とこどもとしょかんの体験研修に参加しました。図書館の顔でもあるカウンター作業だけでなく、開館前の図書の配架や、図書の修理、図書を購入する際の選書の会議など、普段は見ることのできない、バックヤードの作業も体験しました。

【参加者の感想】 一冊の本の後ろで、こんなに多くの人々が手間をかけていることがわかり、その大変さを実感することができた。これからは、借りた本を丁寧に扱い、期限を守って返却したい。この研修の有意義さを学校現場の職員に伝えていきたい。



図書の修理体験

図書館の窓から ～ひろげよう・図書館の輪・リレー執筆～

東国分中学校では、通年で「朝読書」を行っています。そのまとめとして、毎学期末に「全校一斉朝読書」を実施しています。

一学期末は「戦争と平和」をテーマに「大砲のなかのアヒル」を選んで、担任が読み聞かせをしました。

『日頃生徒達と最も身近に接している』担任が読み聞かせることはとても意義あることだと、各クラスを回って感じます。その後、ワークシートに基づいて、学年ごとに様々な形式で「まとめ」を行い掲示しました。

掲示された作品を見て学年を超えて情報を共有したり、本についての会話がはずんだりするのを聞くたびに、この活動を大切にしたいと思います。

市川市立東国分中学校 学校図書館員 西川 由子



平成25年度 研究協力校 実践紹介 塩焼小学校・塩焼幼稚園 交流

平成25年度 研究協力校である塩焼小学校と塩焼幼稚園の連携活動をご紹介します。

塩焼小学校には、「にじいろの会」という1～6年生の子どもたちによる「ボランティア」の読み聞かせ組織があり、休み時間等を使って定期的に園児に読み聞かせを行っています。

第2回目の活動が7月9日（火）に行われました。2～5年生会員は、練習の成果を発揮して、とても上手に読み聞かせをしていました。また、園児も楽しそうにお話に聞きいていました。6年生の会員は、これから読み聞かせデビューをする1年生会員に読み聞かせのお手本を見せていました。

これらの活動を通して、子どもたちに豊かな心がはぐくまれ、本好きな子どもたちが育っていくのではないかと思います。



6年生のお手本



小学生と園児

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

